

# ほけんだより

新年度が始り2ヶ月が経ちました。2ヶ月前は緊張していた子どもたちも、すっかり新しい環境に慣れたようで、子どもたちの適応能力には驚くばかりです。6・7月は、健康診断があります。日程を確認し登園してくださいね。また、梅雨の時期なので気温や湿度が高い日は、熱中症にも注意が必要です。十分な水分補給や、熱を外へ逃しやすい服装で調節しましょう！

お子さんの衣類、  
ここをチェック

衣類を見直して  
けが防止

小さな子どもは……

- ・頭が重く、体のバランスが悪い
- ・夢中になると周囲に注意が及ばなくなる
- ・危険を予測できない

けがを  
しやすい!!

ズボンの丈は  
くるぶしまで

長すぎると転びやすくなります。長いすそを折り上げるだけでは時間とともに落ちてきてしまうので、縫いつけて留めましょう。

フードのひもは  
けがの原因に

フードのひもは遊具に引っかかって転んだり、首がしまったりする要因になります。園で着るものはシンプルで動きやすいものを選びましょう。

靴はピッタリの  
ものを

靴がゆるいと、歩きにくく脱げたり転んだりします。つま先に5mm～1cmほどの余裕があるものを。

## \*春季健康診断について\*

嘱託医 糸原俊行先生（糸原医院）

6月19日（水）9：30～

こぐま園→俊英館保育園（あひる組）→俊英館第2保育園

6月20日（木）13:00～

俊英館保育園（りす・うさぎ・きりん・そう組）

※欠席の場合は、後日、糸原医院に行って健康診断を受けていただきます。その際に「健康診断個人票」が必要ですので、受診される前に担任から受け取ってください。

## \*歯科検診について\*

嘱託医 三谷豊美先生（恒久会歯科医院）

6月26日（水）10:00～

俊英館第2保育園

7月 3日（水）10:00～

こぐま園→俊英館保育園



※要治療の結果を受け取った場合は、早めに歯科医の治療を受け、結果用紙下部の「歯科受診報告書」を保育園に提出してください。

## 歯みがき中の事故を防ぐ3か条

歯みがき中に、歯ブラシで口の中やのどに怪我をする事故を防ぐための3か条を紹介します。

歯みがき中の子どもが大人に抱きつき、歯ブラシが刺さるという事故も報告されています。

子どもが落ち着いた雰囲気の中で歯をみがけるよう気をつけてください。



### 1 歩かない

歯みがき中の事故で最も多いのが、歩いたり走ったりして転ぶケース。歯みがきをする場所を決めておきましょう。踏み台から転落する危険があるので、歯みがき中は座らせると安心です。



### 2 遊ばない

歯みがき中にほかのことをするのは危険です。事故の中には「寝転んで歯みがき」「ソファに立って歯みがき」など、歯みがきのようで実際は遊びになっているケースが少なくありません。

### 3 手を離さない

歯ブラシから手を離すのは、すでに歯みがき以外のことをしているサイン。「歯みがき中は歯ブラシをしっかり持って」と伝えましょう。

## おねがい

害虫が多くなってくる季節です。虫刺され・虫よけパッチやリング等を使用しているご家庭もあるかと思いますが、保育園では、自然と剥がれてしまい、落としたシールの誤飲や、リングが引っ掛かっている怪我など危険があるため、使用はご遠慮ください。登園前に、ご家庭での虫よけ対策をお願いします。



虫よけ剤の成分をよく見てね！

ディート：濃度により効果時間が変わる。乳幼児は使用回数の制限がある。

イカリジン：年齢に制限がなく長時間効果が続く。乳幼児にも使用可能。

## そのせき 「肺炎」かもしれません

「ゴホゴホ」とたんが絡んだせきが3～4日続いていたら、かぜではなく「肺炎」かもしれません。症状が重くなると、入院治療しなくてはならないこともあるので、早めに受診しましょう。

呼吸が荒い

「ゴホゴホ」という激しいせきが出る

「ゼイゼイ」というたんが絡んだようなせきが出る

かぜの症状があつて、3～4日高熱が続いている

下痢やおつ吐すること

